

豊橋

暑さ対策に有効 緑のカーテン 作り方学ぶ



植物の栽培方法を説明する大久保
店長(左)ら＝豊橋市のさくらピアで

植物をはわせた網を暑さ対策などに活用する「緑のカーテン」の作り方講座が十七日、豊橋市東新町の市障害者福祉会館さくらピアであり、地元住民や障害のある人など約二十人が、仕立ての方法などを学んだ。

豊川市の「末広種苗」の大久保昌良店長が講師として、ゴーヤーを例に手ほどきした。肥料やプランターの選び方のほか、カーテン状に育てる上で重要というつるの先端部分を切る作業などを指南。参加者らはメモを取りながら耳を傾け、受講後にはゴーヤーの苗や肥料を受け取った。

大久保店長は「天候によ

って傷んでしまうこともある。少しでも失敗なく育てるためのワンポイントアドバイスになれば」と話した。講座は各分野の専門家を招く生涯学習活動「さくらカフェ」の一環。

(牧原広幸)

2023年5月19日(金)

中日新聞